

## ■ 個別家庭通信を発行します

個別を受講されている方へ家庭通信を12月上旬に発行いたします。塾でのご様子や、できるようになったこと、今後へのアドバイスなどを担当者がお一人おひとりについて書面にてご報告するものです。この家庭通信によって、個別指導コースのメリットを最大限生かし、より一層、ご家庭との連携を深めていけるものと考えております。今回は7月~11月の塾での学習状況をご報告します。ご覧になってお気づきの点、気になる内容がございましたら、ぜひお通いの教室までお知らせ下さい。なお、内容を充実させるため3か月以上ご受講なさっている方に送らせていただいております。

## ■ 古河中等の倍率が発表されました

年度	男	女	計	志願倍率
2024年度	85	105	190	1.58
昨年度との差	-30	-1	-31	

2024年度の古河中等の倍率は 1.58。昨年度は 1.84 倍だったため、志願者を大きく減らしたことになります。特に、男

1月	行事など
1日	年始休塾
2日	年始休塾
3日	年始休塾
4日	冬期講習
5日	冬期講習
6日	冬期講習
7日	講習予備日
8日	講習予備日・新教研テスト
9日	曜日調整のため休塾
10日	平常授業再開

## お知らせ



今月は1月分のお月謝と冬期講習 費を合わせてのご納入となります。よろしくお願いします。

子の出願が昨年度から30名も減り、全体では31名の減少となりました。男女で各60名の定員のため、 女子がかなり合格しに〈い入試となります。大学実績は十分な結果を残しているにも関わらず、これで4 年連続の志願者数の減少です。受検日は1月6日。残り少ない日数の過ごし方が合否を左右します。 塾で間違えてしまった問題や過去問で、できなかった問題をもう一度解き直すことが大切です。

※裏面に今までの古河中等の倍率の推移と茨城県の他の中高一貫校の倍率も載せてあります。

古河中等 志願倍率						
年度	男	女	計	志願倍率		
2013年度	149	175	324	2.70		
2014年度	104	157	261	2.18		
2015年度	101	151	252	2.10		
2016年度	143	160	303	2.53		
2017年度	126	140	266	2.22		
2018年度	128	125	253	2.11		
2019年度	127	141	268	2.23		
2020年度	134	152	286	2.38		
2021年度	110	142	252	2.10		
2022年度	107	139	246	2.05		
2023年度	115	106	221	1.84		
2024年度	85	105	190	1.58		

2024年度 茨城県の中高一貫校の倍率						
学校名	開講年度	募集定員	志願者数	志願倍率		
並木中等	2008年度開講	160	559	3.49		
日立第一	2012年度開講	80	208	2.60		
太田第一	2020年度開講	40	55	1.38		
鉾田第一	2020年度開講	40	101	2.53		
鹿島	2020年度開講	40	75	1.88		
竜ケ崎第一	2020年度開講	40	156	3.90		
下館第一	2020年度開講	40	82	2.05		
水戸第一	2021年度開講	80	309	3.86		
土浦第一	2021年度開講	80	238	2.98		
勝田中等	2021年度開講	120	146	1.22		
水海道第一	2022年度開講	40	173	4.33		
下妻第一	2022年度開講	40	101	2.53		